

SDGs×地方創生で 地域とともに成長する会社

東京海上日動火災保険株式会社のSDGsに関する取り組みを取材しました。同社は良き企業市民として社会的責任を果たし、広く地域・社会への貢献を志す企業です。社会貢献につながる、SDGsや地方創生関連の取り組みをご紹介します。

質問1



名古屋市と連携してどんな取り組みを行っていますか？



名古屋市が創設した、SDGs達成を目指す企業、団体、大学などを結ぶ「名古屋市SDGs推進プラットフォーム」の運営を、連携パートナーとしてサポートしています。会員同士が目標に向けた取り組みを実施するために、交流・連携できる場です。持続可能な社会の実現は、名古屋市と当社の共通の目標。当社は、企業や個人とのつながりの広さを活かし、SDGsの推進や普及啓発を行っています。

HATSU
MIMI



質問2



名古屋市との連携はどのようにして始まりましたか？



2019年6月に名古屋市と「連携と協力に関する包括協定」を締結しました。

東京オリンピック・パラリンピック2020の際には、名古屋市がホストタウンとして各国の代表チームを迎えるのに協力しました。この他、BCP(事業継続計画)策定支援のノウハウを活かし、課題を抱える中小企業の事業サポートやセミナーを開くなど、事業者の発展にも寄与しています。さらに、2021年5月に「名古屋市SDGs推進プラットフォームにおける連携協力に関する覚書」を締結しました。



質問3



企業がSDGsの取り組みを発信する場としてどのようなイベントを開催しているのですか？



SDGsに関するセミナーなどを開く「SDGsフェスティバルin名古屋丸之内」を2022年までに3回開催してきました。社外からも「東海エリアにおける企業のSDGsに対する熱量の大きさが他とは違う!」との声をいただけています。継続的なイベント企画、情報発信をしていくので学生のみなさんもチェックしてください。



感想

東京海上日動火災保険とSDGsの関わりの深さや取り組みの幅広さは、私たちの想像をはるかに超えるものでした。社員のみなさんの取り組みがSDGsに結びついているということ、そして公民連携で地域活性化に向けた取り組みを積極的に行っていることを学びました。



企業プロフィール

東京海上日動火災保険株式会社

火災保険、海上保険、傷害保険、自動車保険、自動車損害賠償責任保険などの商品を提供。政府の行う自動車損害賠償保障事業の一部を委託を受けて行っている。「お客様と地域社会の“いざ”をお守りする」というバリバスの実現、社会課題解決を通じた成長を目指す。